APPLE'S VOICE

旅は感覚を刺激してくれるし、心の洗濯にもなります

宇徳敬子

旅をすると、初めて訪れた土地なのに、なぜか懐かしさを感じるときってありませんか？

わたしの旅のスタイルは、世界中でいろいろな心の風景を探すような気がします。

海外旅行でも、事前に細かいプランを立てることは少ないですね。旅行先を決めたら、あまりガイドブックなどに頼らず、気の赴くままに行動したり、何も考えずにただ町を歩いてみたり…。

そうすると、ストリートの風だったり、その土地の空気を肌で感じたりで、思いがけなく自分自身も癒されますね。

去年、シングル「風のように自由～ free as the wind～」の撮影とレコーディングを兼ねてロサンゼルスを訪れたときに、あるワイナリーに行ってきたのですが、どこまでも途切れることのない田園風景に囲まれた一本道を進んでいくうちにこのまま宇宙へと飛び立つような開放感を感じました。

5月に発売したばかりの新曲「Realize」は、まさにそんなスペーシーなイメージで作った曲でもあります。

クリスマス時期のニューヨークとか、その時季にしか見られない風景を見に行ったりする旅先でも感動は、心のリフレッシュにもなるし、感覚を刺激してくれますよね。

ちなみに最近の旅のおみやげは、自分が好きなこともあってヒーリング効果のあるお香やアロマキャンドルが多いですね。私にとってもレコーディングに欠かせない小道具の一つになっています。心地よい空間づくりができたり、感覚を高めることができるんですよね。そんな環境から作られていく音楽が聞き手のみなさんに何かを伝えられて、それぞれに感じてもらえたら嬉しいですね。

●うとくけいこ

シンガー・ソングライター・'91年、コーラス・グループMi+reのリード・ボーカルとしてデビュー。'93年から本格的にソロとして活動。'94年のファーストアルバム「砂時計」からは作詞に加え作曲も手掛け、女性の普遍的な喜びや悩みを等身大で描き続けて共感を得ている。これまでにアルバム3枚、シングル13枚を発売。最新作は今年5月に発売したマキシシングル「Realize」。